

よのうづの輪

～社協 米水津支部だより～

編集発行
佐社協
米水津支部
36-7910

米水津地区社会福祉協議会 ～地域づくりのために～



1月17日(金)地区社協と民児協の合同視察事業として、地区社協役員2名、民生委員3名、自治委員2名、たすけ愛隊協力員3名の計10名で、竹田市久住にある、暮らしのサポートセンター・久住「りんどう」へと行ってきました。生活支援サービスや寄り合い場、また、教室やカラオケなどをする広場といった取り組みを行っており、住民同士の交流と、支え合いの活動拠点になっているところです。生活支援や寄り合い場等は米水津でも住民組織で行われています。地区や年齢層、社会資源などによってニーズも課題も様々です。米水津で活動される皆さんの立場での考えや意見を持ち合い、地域福祉を充実させる参考にと、熱心に話し合いを行っていました。

デイサービスセンターよのうづ ～健康へ1歩1歩～



小型底曳網組合様、ありがとうございました！

米水津小型底曳網組合様より「米水津の高齢者福祉のために役立てて下さい」とのご厚意で、利用者様が使う昇降階段を設置させていただきました。日頃より、介護予防に積極的に運動をされている皆さんは「立派な器具が届いた」とたいへん喜ばれて、昇り降りの運動に励んでおります。施設内の運動器具のコーナーも更に充実したものとなりました。体力維持を目標に、有効に活用させていただきます。



充実の運動器具セット

歳末たすけあい募金 米水津では どのように使われている？

●歳末たすけあい募金は、福祉団体等の活動や、年末年始等の福祉事業に活用するための活動資金として申請のありました団体へ助成されます。地域のお年寄りや子供たち、要配慮者等を支援するという歳末運動の趣旨のもと事業、活動されている米水津の下記団体が今年度の助成を受けました。

申請団体	活動内容
ひまわりの会	高齢者へ月1回のお弁当配食サービスと訪問による見守り活動。
米水津民児協	ボランティアと協力しおもちゃを配布。昨年末は230名以上へお届けしました。
花花	地区のゴミ拾いや草取り、公園の清掃、花植え等の美化活動。米水津を美しく。
更生保護女性会	地区の児童施設や高齢者施設の行事に参加、ふれあい活動で絆と安心をつくります。
里いもの会	地区で行われる様々な行事協力や、児童施設の支援や子育て支援等を行います。
にじいろくれよん	地区内児童へ、絵本の読みきかせや出し物を通して福祉や教育の活動を支援します。

★豪雨災害の発生



(写真) 宮野浦の浜に積まれた大量の流木の一部

1月27日(月)の夜からの局所豪雨は、土砂崩れ、河川への土砂流入といった土砂災害や、港へ大量の流木が流れ着くなどして、その処理作業が米水津各所で行われました。災害は、全国的にも増加傾向にあると言われていいます。日頃より、災害に備えての準備物や行動確認は重要です。非常用持ち出し袋の準備や避難所、災害時にとる行動の確認を定期的に個人、または家族間で確認し、身を守る備えを行っておくことが必要です。



<ランチ訪問 笠村より>

今年度、一人暮らしやご夫婦でお住まいの高齢者を中心にお宅を訪問させていただきました。突然の訪問にも関わらず、たくさんのお話を聞かせていただきありがとうございました。

3月は、定期的に行っていました訪問を自粛させていただいていますが、電話による対応もおこなっているのでお気軽にご連絡下さい。



地域を歩く 健康づくりは.. 楽しみながらの運動から!

小浦ふれあい公園では、午前中からお昼まで、グラウンドゴルフ、ウォーキングを楽しむ皆さんの姿がありました。撮影をお願いすると、「若く撮ってよ!」「ポーズを決めるわい」とパシャ。最高齢は91歳、平均年齢82歳の選手団です。近くではルディックに精を出す方など、元気に健康づくりを楽しまれています。取材が終わり帰ろうとしたとき、袋を下げてグラウンド小屋に入られた方がいました。参加者の奥様が、差し入れをもって激励に来られたようです。なんともほほえましい。プレー後のお茶は格別だったのではないのでしょうか。



感染症が流行中です。帰宅後は手洗い・うがいで予防をお忘れなくお願いいたします。